

＜秋の全国セミナーへのお誘い＞

大学女性協会恒例、隔年に一度の全国セミナーを10月19日（土）から20日（日）にかけて、埼玉県嵐山町の国立女性教育会館で開催します。

基本テーマは昨年に引き続き「教育・ジェンダー・共生」ですが、サブテーマとして、今年「あらゆるハラスメントを乗り越えるために」を掲げました。

女性に対するセクシャル・ハラスメントやDVなどの性暴力、職場や教育現場でのパワー・ハラスメントやいじめ、障がい者や老人、児童・幼児への虐待が跡を絶ちません。それどころか年々増加している感さえあります。ハラスメントを受けた被害者が苦しむことは言うまでもありませんが、じつは加害者も不幸であるといわれます。人間であれば誰しも穏やかで幸せな日々の継続を願うはずであるのに、その幸せを破壊するハラスメント行為が、同じ幸せを願っているはずの人間によってなされる、というのは究極の矛盾です。その根底にはいったいどのような原因がひそんでいるのでしょうか。

人類史上の最大の問題と言えますが、目の前の壁を一箇所でも破り、硬直している足を一歩でも踏み出すところから、この課題に立ち向かってゆければ、と思います。

基調講演者には、ウィメンズアクションネットワーク理事長の上野千鶴子さんをお迎えします。また各地で研究や啓蒙・支援活動に尽力している会員の発表もあります。

詳細をチラシとして掲載しておりますのでご覧ください。どうか皆さま、全国各地からご
参集くださいませ。このセミナーは一般公開です。

なおこの情報は7月15日時点のものです。今後も毎月半ば頃更新してゆきます。

企画委員長 加納孝代